

## 泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 日米での根治的膀胱全摘における周術期合併症の後向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 安部 崇重（泌尿器科・助教）

[研究の目的] 当院を含む道内関連施設および米国ミシガン大学で、膀胱癌に対し施行された根治的膀胱全摘除術に伴う手術関連合併症の現状について調査することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

膀胱癌の患者さんで、平成9年1月から平成22年12月の間に当院で根治的膀胱全摘術を行った患者さんを対象とします。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、血液・尿などの検査データ、CT・MRIなどの画像検査データ、合併症を含む手術関連情報

これらの情報は、個人情報を削除したうえで米国ミシガン大学に提出されます。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科

電話 011-716-1161

担当医師 安部 崇重

FAX 011-706-7853